

教科 芸術 科

科目	美術 I	学年・コース	1 学年	コース	単位数	2 単位	区分	選択必修
学習の目標		主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。						
教科書		高校美術 日本文教出版						
補助教材等								
学期	月	学習内容			学習のねらい			時間
1 学期	4	・鑑賞：オリエンテーション ・デザイン：レタリング・色の性質			・一年間の学習の見通しを持ち、自分の目標を意識する ・文字の描き方、色の性質を知る			1 6
	5	・デザイン：平面構成			・色の性質を生かしながら平面合成する。			6
	6	・彫刻：板粘土のレリーフ			・板粘土を構成しながら半立体的な表現を工夫する			8
	7	・絵画：身近なもののスケッチ			・身近なものから、みずみずしく感じたものを描く。			5
2 学期	8	・絵画：墨による表現			・野菜や果物の造形的な面白さを墨の線で描く			12
	9	・デザイン・鑑賞：「気づきに気づく」			・りんごを題材にデザインとは何かをひもといていく中			22
	11	りんご連想ゲーム「考え方を考える」、りんご観			で、造形や文字、色で表現されるデザインの根幹を捉え、			
	12	察一色「つくり方をつくる」、オノマトペ「伝え方を伝える」			デザインの発想に大切な「気づき」を理解する。			
3 学期	1	・工芸：生活用具を彫る			・身近な生活用具を観察し、機能美を意識しながら木で生活用具を彫りだす。			10
	2							

評価の観点	知識・技能	・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付けているか。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、表しているか。
	思考・判断・表現	・造形的な良さや美しさを考えているか。表現の意図があるか。 ・創造的な工夫をしているか。発想力、構想力があるか。
	主体的に学習に取り組む態度	・美術や美術文化と豊かに関わり、主体的に表現及び鑑賞の活動に取り組んでいるか。 ・用意や後片付けまで責任を持ってきちんと行っているか。